

教 生涯学習概論

Introduction to Lifelong Learning

HONJO Mika

本庄 美佳

科目ナンバリング：UTL-1-301-05

**■授業の目的及び到達目標**

本授業の目的は、学校教育の今日的課題、教育政策の動向を踏まえながら、生涯学習の理念や歴史、制度などの基本的事項を理解するとともに、生涯学習の振興に必要な視点を身につけることである。社会の状況の変化が学校教育にもたらす影響と課題、それに対応する教育政策の動向を理解できること、生涯学習の理念や内容、方法、生涯学習の振興のポイントを理解できることが到達目標である。

■授業計画

- 1 授業ガイダンス、はじめに
授業ガイダンスとして、授業の進め方、評価の方法等について説明する。また、授業内容としては、教科書「はじめに」の範囲を扱う。
- 2 生涯学習とは何か
教科書第1章「生涯学習とは何か」の範囲を扱う。「生涯にわたる学習」としての生涯学習や、国内外の議論・政策について学習する。
- 3 生涯学習の理念と理論（その1）
教科書第2章「生涯学習の理念と理論」の前半の範囲を扱う。ユネスコや OECD における生涯学習の理念について、学習する。
- 4 生涯学習の理念と理論（その2）
教科書第2章「生涯学習の理念と理論」の後半の範囲を扱う。ユネスコや OECD 以外の、主な生涯学習の理念と理論について学習する。
- 5 生涯学習の内容と方法
教科書第3章「生涯学習の内容と方法」の範囲を扱う。国内での生涯学習の実態について、世論調査等からその内容と学習形態を学習する。
- 6 学校教育と生涯学習（その1）
教科書第4章「学校教育と生涯学習」の前半の範囲を扱う。生涯学習からみた学校教育の位置づけ、両者の関係性について学習する。
- 7 学校教育と生涯学習（その2）
教科書第4章「学校教育と生涯学習」の後半の範囲を扱う。学校と地域社会との連携のあり方について学習する。
- 8 社会教育の制度（その1）
教科書第5章「社会教育の制度」の範囲を扱う。生涯学習を推進・振興するうえで重要な役割を担う、社会教育の制度について学習する。
- 9 社会教育の制度（その2）
教科書第5章「社会教育の制度」の範囲を扱う。公民館、図書館、博物館など社会教育施設について、事例中心に学習する。
- 10 生涯学習支援の動向と課題
教科書第6章「生涯学習支援の動向と課題」の範囲を扱う。生涯学習支援におけるネットワークの必要性や、生涯学習支援の昨今の動向と課題について、学習する。
- 11 まちづくりと生涯学習
教科書第7章「まちづくりと生涯学習」の範囲を扱う。まちづくりの諸形態と生涯学習の位置づけや、「生涯学習まちづくり」という用語のとらえ方などについて、学習する。
- 12 グローバリゼーションと生涯学習
教科書第8章「グローバリゼーションと生涯学習」の範囲を扱う。経済的・文化的グローバリゼーションが生涯学習に及ぼす影響や、グローバルな課題に対応する教育などについて、学習する。
- 13 全体総括と期末レポートのフィードバック
これまでの授業を振り返り、重要なポイントを総括する。また、期末レポートのフィードバックを行う。

■授業の方法

Blackboard 上に掲出された講義資料（文書は PDF 形式、説明の音声ファイルは mp3 形式）等を読み、指定された課題や期末レポートを作成し送付する。質疑応答については、Blackboard の他、Teams を使う場合もある。

■予習・復習

予習は、教科書・参考資料の指定範囲を読み、基本用語等を整理しておく。復習は、課題に取り組むとともに、教科書や参考資料を再読して、授業で学んだ内容について、要点をまとめる。

■成績評価の方法（成績の評定方法、授業態度、レポート等の扱い）

期末レポート 50%、授業への取組姿勢（通常週の課題提出状況等）50%。通常週の課題は、翌週に解説を行い、フィードバックする。

■教科書・参考書

教科書：田中雅文・坂口緑・柴田彩千子・宮地孝宣 著 『テキスト生涯学習－学びがつむぐ新しい社会－』（学文社）新訂2版
教科書以外に、参考資料を適宜配布する。

■関連する科目

教育原理、教育社会学